墨田工科高等学校 令和7年度

教科 工業(自動車) 科目 工業技術基礎

教 科: 工業(自動車) 科 目: 工業技術基礎 単位数: 4 単位

対象学年組:第 1 学年 2 組~ 組

教科担当者:

使用教科書: (工業技術基礎(実教出版)

) 教科 工業(自動車) の目標:

【知 識 及 び 技 能】工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】工業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む 「という力、人間性等」 態度を養う。

科目 工業技術基礎 の目標:

【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	安全作業 手仕上げ作業 エンジン分解・組立 ・安全作業の重要性について理解 す る。 ・手仕上げ作業の基本を理解し各 種工 具、器具を利用し適切な加 工ができ る。 ・エンジンの分解組立を通して、 エン ジンの構造を理解する。各 種測定方 法を習得する。	安全作業の重要性とその方法 作業安全指導 測定機器の使用方法・測定方法 手仕上げ作業 (ケガキ・ボール盤・タップ) エンジン分解 エンジン合解 エンジン合部の測定 エンジン組立 測定実技テスト まとめ・レポート指導	【知識・技能】 安全作業の重要性について理解し、手仕上げ作業により加工ができる。 不ンジンの構造を理解し、各種測定方法を習得している。 【思考・判断・表現】 安全作業、手仕上げについて適切に思考・判断し、その改善向上をめざしている。エンジン分解組立測定作業について適切に思考・判断し作業について的確に表現できる技量を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 安全作業、手仕上げについて興味・関心を持ち、その改善向上をまざし意欲的に取り組んでいる。エンジン分解組立測定作業について興味・関心を持ち、その改善力とを持ち、作業に意欲的に取り組んでいる。	0	0	0	48
通年	車両の取扱 日常点検 車両整備方法 ・整備車両の正しい取り扱いについて 理解する。 ・車両の日常点検について理解 し、点 検を行う。 ・車両の整備方法について理解 し、整 備を行う。	車両の取扱 車両の洗車方法 日常点検 車両整備方法 ニ柱リフト取扱 ガレージジャッキ取扱 ジャッキアップ方法 タイヤローテーション方法 まとめ・レポート指導	【知識・技能】 車両の正しい取り扱い方法、日常点検、整備 方法について理解し、自ら正しい作業を行う ことができる。 【思考・判断・表現】 車両の取り扱い、日常点検、整備方法につい て適切に思考・判断し、作業の向上をめざし ている。各作業について的確に表現できる技 量を身につけている。 【主体的に学習に取り組む態度】 車両の取り扱い、日常点検、整備方法につい て興味・関心を持ち、各作業に意欲的に取り 組んでいる。	0	0	0	46
	旋盤作業 ・切削加工を通して形態の変化を ともなう加工を体験的に学習し、 旋盤の安全作業と基本的な操作方 法を習得する。 ・工具の働きや、その仕組みを理 解し、機械について興味・関心を 高める。 ・基礎的な工作物の測定のしかた を習得する。	旋盤の取扱い バイトの種類・切削速度 豆ジャッキの製作 (各種切削、穴あけ、ねじ切り作業) 油圧プレスの指導法 まとめ・レポート指導	【知識・技能】 旋盤作業の基本操作についての正しい知識を持ち、旋削作業法をよく理解している。旋盤作業の基本操作の技量を体得し、安全に配慮した作業法を身につけている。 【思考・判断・表現】 判断し、旋削作業について、適切に思考・判断し、旋削作業について的確に表現できる技量を身につけている。 【主体的につる。】 【主体的に関いると特別の基本操作について興味・関心を持ち、旋削作業に意欲的に取り組む態度を身につけている。	0	0	0	46
							승카 140